JOYO BANK NEWS LETTER

2025年10月28日

茨城県立水戸第一高等学校への金融講座実施について

常陽銀行(頭取 秋野 哲也)は、高校生の金融リテラシー向上を目的として 茨城県立水戸第一高等学校(校長 御厩 祐司)の1年生を対象に金融講座を 実施しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本取り組みは、「茨城県教育委員会と県内5金融機関による金融教育にかかる 包括連携協定*」(以下、「連携協定」)に基づき実施したものです。

今回の講座では、足元の金融犯罪情勢等を踏まえ「金融犯罪」や「資産形成の リターンとリスク (投資とギャンブルの違い)」をテーマに、金融犯罪の事例や 対処法、投資の考え方などについて講義を行いました。

参加した生徒からは、「将来自分の身を守るために金融についてより深く 学びたいと思いました。」(1年3組菅谷和香さん)、「インターネットの危険性を 再認識し、投資について興味を持つことができた。」(1年5組河野真之さん) との感想が寄せられました。

当行は、今後とも金融教育を通じて地域経済を担う青少年の育成や地域の持続的な成長の実現に向けて、連携協定に基づく金融経済教育への取り組みを継続的に推進してまいります。

※ 詳細は、2024年7月29日ニュースリリースの「『茨城県教育委員会と県内5 金融機関による 金融教育にかかる包括連携協定締結』について」をご参照ください。

記

【講座の内容】

参 加 者	茨城県立水戸第一高等学校の1年生 242名
開催場所	茨城県立水戸第一高等学校
日 時	2025年10月24日(金)14:55~15:55
実施内容	<テーマ①「金融犯罪」>
	・特殊詐欺 (ニセ警察詐欺含む) / SNS 型投資詐欺
	・フィッシング、オンラインカジノ
	・口座売買・口座レンタル等は犯罪であること など
	<テーマ②「資産形成のリターンとリスク」>
	・利子と金利、単利と複利
	・リターンとリスクの関係
	・預金と投資、投資とギャンブルの違い など



<当日の様子>



以 上